荒神山ウォーキング時の注意点

1. 悪天時またその直後のウォーキングは控えましょう。
2. 自然災害には十分注意して歩きましょう。
3. スズメバチ、マムシ、イノシシなどと出くわしたらそっと離れましょう。
4. 飲み物を持参し、水分補給に気をつけましょう。
5. 登山前にトイレを済ませておきましょう。
6. ゴミは必ず持ち帰りましょう。
7. 動物にエサを与えないようにしましょう。
8. 火の使用はご遠慮ください。
9. 動植物の採集・採取はご遠慮ください。
10. 文化財を大切にしましょう。土地の所有者に迷惑をかけないようにしましょう。

交通アクセス

◎彦根城より荒神山公園駐車場まで車で約20分（湖周道路経由）
◎JR河瀬駅より最寄の登山口まで徒歩で約30分

レンタサイクルめぐりんこ「河瀬駅前サイクルステーション」

彦根市川瀬馬場町924-9
（河瀬駅前西口自転車駐車場）
Tel. 0749-26-1463
（NPO法人 五環生活）
営業時間 9:00～17:00
（12/29～1/3・荒天時は休業）
WEB：http://www.hikoneshi.com/megrinko/

荒神山へは
レンタサイクルが
おススメだよー

「めぐりんこ」イメージキャラクター
めぐ輪子さん

編集・発行：彦根市／令和元年9月発行　　協力：荒神山人と森の会／荒神山を愛する仲間の会

彦根八景
「うみ風渡る荒神山」

荒神山ウォーキングマップ

標高 284m

荒神山 ウォーキングマップ

公衆トイレ　駐車場　桜ポイント　紅葉ポイント

※このマップは各山道を紹介する略図です。距離や位置関係は実際と異なります。倒木などの自然現象により通行できない場合もあります。このマップの編集・発行者は各コース等の所有管理はしておりません。山中での事故等の責任は一切負えません。山の中を通る道には自然ゆえの様々な危険もあります。その点を十分に注意の上、山歩きを楽しんでください。

SPOT GUIDE
スポットガイド

荒神山神社　こうじんやまじんじゃ

山頂に鎮座する火・かまど（台所）の神様とお祓いの神様が祀られている神社。「荒神さん」と呼び親しまれ広く崇敬されています。

稲村神社　いなむらじんじゃ

常陸国（現・茨城県）久慈郡稲村神社のご分霊を祀る。4月の例大祭には各町から大太鼓を担いで坂を登る太鼓登山があります。

天満天神社　てんまてんじんじゃ

学問の神様が祀られています。清崎町・賀田山町の氏神様。4月の大祭には各氏子地域より大太鼓が集まります。

唐崎神社　とうざきじんじゃ

水の神様が祀られています。日夏町・三津屋町・須越町の氏神様。春の例大祭には大太鼓が担がれ石段を登ります。

千手寺　せんじゅじ

臨済宗のお寺。山号は石頭山。本尊は釈迦如来。天平時代に行基が開いたお寺。滋賀県指定文化財や彦根市指定文化財の仏像が多数あります。

延寿禅寺　えんじゅぜんじ

臨済宗永源寺派の禅寺。山号は永明山。本尊は観世音菩薩。かつては天台宗のお寺でしたが、織田信長の兵火に遭い、江戸時代に復興され、臨済宗に改められました。

荒神山神社遥拝殿　こうじんやまじんじゃようはいでん

山頂まで登り参拝するのが困難な人々のために山の下からでもお参りできるよう建てられた遥拝殿。水無月祭の6月29日の夜には遥拝殿の前に多数の露店が並びます。

へび岩　へびいわ

荒神山神社の成り立ちの御縁起に記されている霊験あらたかな岩。今も荒神山や地元の守護神として大切にされています。

大橋利左衛門 顕彰碑　おおはしりざえもんけんしょうひ

明治の初め、木の伐採が盛んになり、はげ山となってしまった荒神山に苗木を植え、緑を蘇らせた日夏出身の若き政治家「大橋利左衛門」を称えるため建立されました。

山崎山城跡　やまざきやまじょうせき

近江守護の佐々木六角氏配下の在地領主で、永禄11年(1568)から始まった織田信長の近江侵攻に伴い信長に従った山崎氏が、信長の命により築いたと考えられています。

荒神山古墳(国指定史跡)　こうじんやまこふん

全長124mの巨大古墳。大和政権に深い関わりをもち、琵琶湖の湖上交通に権力を握っていた湖東地域の首長が埋葬されたと考えられています。

画像提供：彦根市文化財課

彦根梨園　ひこねなしえん

彦根の名産「彦根梨」が栽培されています。県内最大規模の梨園があり、8月下旬頃～ 10月初旬頃まで、幸水や豊水の品種が収穫されます。

朝鮮人街道(下街道・巡礼街道)　ちょうせんじんがいどう（しもがいどう・じゅんれいがいどう）

朝鮮国は、日本が正式な外交関係をもった数少ない国の一つでした。朝鮮国からは徳川将軍への使者である朝鮮通信使が500人近い大行列でこの街道を往来しました。

三角点(三等)

三角測量に用いる際に経度・緯度・標高の基準になる点のことで、国土地理院の測量標の一つ。一等～五等三角点まであり基準となる柱石が設置され、永久標識に分類されます。

気軽にウォーキングおすすめコース

※所要時間や距離・難易度は目安です。（時間・距離は片道）
※無理をせず、自分の体力に合ったコースを歩きましょう。

林道日夏山線　2.8km／40分

難易度 ★

一番人気のコースです。舗装路で歩き易く、琵琶湖の眺めも良く、春には色々な花が見られます。荒神山公園や荒神山自然の家からも近く、気軽にウォーキングを楽しめる道です。
※車道ですので自動車・自転車に注意して下さい。

自動車で登られる場合の所要時間は約７分です。
対向車に注意。大型車通行不可。

林道荒神山線　2.6km／35分

難易度 ★

舗装路で歩き易く気軽にウォーキングが楽しめる道です。湖東地域の景色が見渡せ、遠くに近江富士も望める場所もあります。途中には稲村神社があります。
※車道ですので自動車・自転車に注意して下さい。

自動車で登られる場合の所要時間は約6分です。
対向車に注意。大型車通行不可。

本坂　900m／25分

難易度 ★★★

山頂の荒神山神社（昔の奥山寺）への表参道です。自動車道ができるまで、昔の人々はこの道を登りお参りされました。所々に石畳や石段も残っており歴史を感じます。麓の登り口に荒神山神社の大鳥居と遥拝殿があります。距離は短めですが、その分勾配がきつく冬場でも汗ばむほどで登りがいがあります。

展望台コース　700m／15分

難易度 ★★

林道日夏山線の途中にある展望台から山頂までのコースで、階段も整備されており歩き易くなっています。途中には国指定史跡である荒神山古墳があります。

三角点コース　950m／30分

難易度　三角点から下 ★★★★　三角点から上 ★★

荒神山自然の家から林道日夏山線に交差するまでは約250段の階段になっており、荒神山公園駐車場から林道までの近道にもなります。林道から三角点や東屋のある所までは所々急勾配があり険しく、三角点から上は道幅も広く、なだらかな道で歩き易いです。
※荒神山自然の家からの登り口はキャンプ場付近にあります。
宿泊棟玄関付近の道ではありませんのでご注意ください。